

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成28年9月1日(2016.9.1)

【公表番号】特表2015-528133(P2015-528133A)

【公表日】平成27年9月24日(2015.9.24)

【年通号数】公開・登録公報2015-059

【出願番号】特願2015-523422(P2015-523422)

【国際特許分類】

G 0 3 B 35/08 (2006.01)

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

【F I】

G 0 3 B 35/08

H 0 4 N 5/225 D

【誤訳訂正書】

【提出日】平成28年7月12日(2016.7.12)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

以下のステップを包含することを特徴とする一つのステレオ・カメラ・システム(1)の二つのカメラモジュール(2)の少なくとも二つの画像撮影エレメント(6)を、特にそれらのロール角に関して相対的に揃えるための方法において:

- カメラ・モジュール(2)のキャリアプレート(7)に画像撮影エレメント(6)を配置する、但し、該画像撮影エレメント(6)は、それぞれ、各々のキャリアプレート(7)の基準アウターエッジ(13)に、特にそのロール角に関して揃えられるステップを有し;

- ステレオ・カメラ・システム(1)内にカメラ・モジュール(2)を配置する、但し、キャリアプレート(7)の少なくとも一つの基準アウターエッジ(13)が、一つの共通の基準エッジ、或いは、複数の互いに揃えられた基準エッジ(5)に対して位置決めされるステップを有し、

画像撮影エレメント(6)をキャリアプレート(7)の少なくとも一つの基準アウターエッジ(13)に対して揃えるときに、それぞれの画像撮影エレメント(6)が、キャリアプレート(7)に設けられている一つの、或いは、複数のリミット・エッジに対して位置決めされ、

画像撮影エレメント(6)のキャリアプレート(7)の一つの、或いは、複数のリミット・エッジに対しての位置決めは、キャリアプレート(7)を構成する一つの、或いは、複数のパネルを有するエレメントによって実施され、当該画像撮影エレメント(6)をキャリアプレート(7)上に配置するときに、当該パネルを有するエレメントが、当該画像撮影エレメント(6)をそのパネルによってリミット・エッジに押し付ける当該方法。

【請求項 2】

画像撮影エレメント(6)のキャリアプレート(7)の少なくとも一つの基準アウターエッジ(13)に対して揃えるときに、キャリアプレート(7)上に、該画像撮影エレメント(6)を配置し揃えるためにそれぞれ設けられ、該画像撮影エレメント(6)を配置し揃えた後に再び取り外される補助手段に設けられている一つの、或いは、複数のリミット・エッジに対して画像撮影エレメント(6)が位置決めされることを特徴とする請求項

1に記載の方法。

【請求項3】

画像撮影エレメント(6)をキャリアプレート(7)に配置する際に、該画像撮影エレメント(6)が、ハウジングなしの画像撮影エレメントとして、キャリアプレート(7)に配置されることを特徴とする請求項1又は2に記載の方法。

【請求項4】

画像撮影エレメント(6)が、キャリアプレート(7)の前方に配置され、ワイヤー・ボンド(8)、切り欠き部(9)を通して、キャリアプレート(7)を貫通し、該キャリアプレート(7)の裏側に配置されている配線基板(10)と電氣的に接続されることを特徴とする請求項1～3のいずれか1項に記載の方法。

【請求項5】

キャリアプレート(7)が、配線基板であり、画像撮影エレメント(6)が、ワイヤー・ボンド(8)によって、キャリアプレート(7)と電氣的に接続されていることを特徴とする請求項1～3のいずれか1項に記載の方法。

【請求項6】

ステレオ・カメラ・システム(1)内にカメラ・モジュール(2)を配置する際、キャリアプレート(7)の基準アウターエッジ(13)が、一つの共通の基準エッジ、或いは、複数の互いに揃えられた支持手段の基準エッジ(5)に対して位置決めされ、この支持手段が、ステレオ・カメラ・システム(1)内にカメラ・モジュール(2)を収容する役割を担っていることを特徴とする請求項1～5のいずれか1項に記載の方法。

【請求項7】

ステレオ・カメラ・システム(1)内にカメラ・モジュール(2)を配置する際、キャリアプレート(7)の基準アウターエッジ(13)が、一つの共通の基準エッジ、或いは、複数の互いに揃えられたカメラ・モジュール(2)の位置決めのために、ステレオ・カメラ・システム(1)内に配置され、カメラ・モジュール(2)の位置決め後、再び取り外される補助手段(3)の基準エッジ(5)に対して位置決めされることを特徴とする請求項1～5のいずれか1項に記載の方法。

【請求項8】

それぞれ、一枚のキャリアプレート(7)と画像撮影エレメント(6)から構成される少なくとも二つカメラ・モジュール(2)を包含するステレオ・カメラ・システム(1)において、

ステレオ・カメラ・システム(1)のカメラ・モジュール(2)、又は、画像撮影エレメント(6)が、請求項1～7のいずれか1項に記載の方法によって、特にそれらのロール角に関して互いに揃えられており、該画像撮影エレメント(6)としては、ハウジングなしの画像撮影エレメントが使用され、カメラ・モジュール(2)のキャリアプレート(7)が、少なくとも一つの、これに対して、ステレオ・カメラ・システム(1)内の支持手段の少なくとも一つの基準エッジ(5)が位置決めされる基準アウターエッジ(13)を有して構成されていて、

カメラモジュール(2)のキャリアプレート(7)が、それぞれ、一つの、或いは、複数の切り抜き部(15)を有して構成されており、該切り抜き部(15)内の少なくとも一つのインナーエッジ(14)が、キャリアプレート(7)の基準アウターエッジとしての役割を果たしていることを特徴とする当該ステレオ・カメラ・システム。

【請求項9】

カメラモジュール(2)のキャリアプレート(7)が、それぞれ、一つの、或いは、複数の、該キャリアプレート(7)の基準特徴としての役割を果たす穿孔を有して構成されていることを特徴とする請求項8に記載のステレオ・カメラ・システム。